

Children's Rainbow Center Newsletter



11.20は...  
 世界子どもデー  
 & 児童虐待防止法  
 施行 10 周年!  
 11 月は児童虐待防止  
 推進月間! 各地で  
**オレンジリボンキャン  
 ペーン**が行われてい  
 ます!

**公開講座を開催しました!**

虹センターでは虐待防止推進の取り組みの一環で、毎年 11 月に公開講座を開催しています。今年は 11 月 9 日(火)に“子育てとやさしさ”というテーマで行いました。小林登先生(虹センター名誉センター長)よりやさしさが子どもの成長に対して果たす役割や、子どもにやさしい社会を作るヒントについてお話を頂き、高塚人志先生(鳥取大学医学部)より小・中・高校生が赤ちゃんとふれあい、いのちの尊さを実感する「赤ちゃん登校日」の実践についてお話を頂きました。約 130 名の参加者が集い、私たちが置き忘れたかもしれない“子どもにとって大切なにか・・・”について考える貴重な時間となりました。

**第 4 回子ども虐待防止**

**湘南・東京オレンジリボンたすきリレー開催!**

私たちは子ども虐待防止の象徴であるオレンジリボン“たすき”にし、駅伝でつなぐことを通して子ども虐待防止を訴えています。今年は第 4 回目。台風で開催が危ぶまれましたが、みんなの気合(!?)でふっとび、10 月 31 日(日)無事に開催されました。今年は、オレンジリボン活動発祥の地である小山市から一人のランナー(児童養護施設職員)が一昼夜かけて 153km を走りぬき、たすきを虹センターまでつなぎました(恐るべき体力)。私たちのたすきリレーは、小田原の児童養護施設ゆりかご園から全 7 区の湘南コース、渋谷忠犬八公から全 7 区の東京コース(八ちにたすきをかけました)を設定し、山下公園にゴールしました。当日走った約 190 名のランナーは、福祉関連の方、一般の方、学校の先生、企業の方などまさに多分野横断! 山下公園や中継点の東京タワーでは手作りのオレンジリボンを配布し、歌やパネルディスカッションなどイベントを行い、山下公園には約 2 万人!の方が訪れました。そしてボランティアによる手作りリボン 10000 個が多くの方の手に渡りました。11 月 14 日には岐阜でもたすきリレーが行われ、小山と私たちのたすきが岐阜にもつながりました。

**日本の児童ポルノ問題...海外では...**

2006 年、アメリカ・アイオワ州で、40 歳男性が児童ポルノを所持していたとして逮捕され、裁判の結果禁固 6 ヶ月の判決が最近くだされました。ところが所持していたのは、日本で堂々と販売されていたマンガ! だったと言います。この事件を報道した Wired.com には「制服を着たかわいい女の子が、裸になり性交渉を楽しんでいるシーンが載っているマンガが日本で販売されているけれど、マンガということでなんと合法である...」と記されていました。先進国(G8)の中で単純所持が禁止されていないのはロシアと日本だけです。東京都は 2010 年 3 月に 18 歳未満に見えるキャラクターを「非実在青少年」と定義し、その性描写がある漫画などの販売や貸し出しを規制するとして「東京都青少年の健全な育成に関する条例」(青少年育成条例)の改正案を都議会に提出しましたが、反対意見も多く停滞中...。児童ポルノ問題、みなさんはどう考えられますか?

**ISPCANで報告しました!**

**ISPCANとは?** 児童虐待防止の国際学会です。偶数年に国際学会、奇数年に地域を絞った学会を開催しています。2010 年の国際学会はハワイで行われました。虹センターはブースを出して日本の現状と虹センターの活動を紹介しました!

**大会の様子**

世界の国々、様々な専門家がそれぞれの研究成果や取り組みを発表していました。基調講演と分科会合わせて、毎日 200 名近くのスピーカーが報告していました。トピックを一部ご紹介いたします。

死刑囚の生育歴に見られる心的外傷体験(Dr. James Garbarino による基調講演) 裁判官によるハワイの特別裁判所についてーハワイの裁判官による報告 “良い政府”とは何か アフリカ国別ランキング(Dr. Assefa Bequele による基調講演) 虹センターのブースでは、ハワイ大学の学生、韓国の小児科医、アルゼンチンのソーシャルワーカー...色んな人が興味を示して立ち止まってくれました。ヽ(@` `@)ノ スゴイ!



企画・編集室(担当: 南山) お気づきの点は下記まで...

〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 9 8 3 番地 子どもの虹情報研修センター

TEL 045-871-8011 FAX 045-871-8091 Email [info@crc-japan.net](mailto:info@crc-japan.net)